



投稿

## 別府中学校校区一周駅伝大会

この大会は第44回を数える本校の伝統ある駅伝大会です。校区内の12の地域から7チームを編成し、地域対抗戦で行われます。

校区のすべての地域を13の区間に分け、たすきでつないで走ります。市街地では味わえない自然あふれる中を中学校全生徒が参加します。

恒例の行事に地域の方々も大変関心があり、沿道では生徒たちの走りに大きな声援を贈ってくれます。

今年も去る10月29日、天候も危ぶまれましたが開催することができました。しかし、近年、私たちの学校も生徒数の減少や地域の道路事情の変化により開催が危ぶまれるようになりました。なんとか、地域に根付いた伝統的な行事でもあり、継続していきたいと願っています。

別府中学校PTA

## 80年の歴史を育み、未来へはばたく ～枕崎高校が創立80周年記念式典

枕崎高校が大正14年4月に枕崎実科高等女学校として創立以来、今年で80周年を迎えるにあたり、記念式典が11月5日に同校で行われました。

校内の「亡師亡友之碑」で慰霊祭が行われ、会場を体育館に移し、在校生や同窓会員など約800人が参加の下、式典が始まりました。生徒会長の瀬戸口遥さん（2年）が「よるこびの言葉」を述べ、著書「バカの壁」でおなじみの東京大学名誉教授・養老孟司さんが「次代を担う若者たちへ」と題した講演を行い、生徒たちへ激励の言葉を述べていました。



## 五穀豊穡を願う鉦・太鼓・歌が響き渡る ～南方神社、妙見神社で豊祭（ほぜ）

南方神社、妙見神社で10月28、29日、秋の収穫に感謝する恒例の豊祭（ほぜ）が行われました。そこで毎年奉納される郷土芸能、「山下・水流太鼓踊り」「東鹿籠太鼓踊り」は400年、「山口棒踊り」は150年と、いずれも長い歴史を持つ伝統芸能です。

太鼓を叩きながらの踊りと歌の調子が優雅で重厚な太鼓踊り。歌に合わせ、掛け声とともに棒を振りかざす勇壮な棒踊り。踊りを継承する若者たちが、神社をはじめ、福祉施設など踊りを披露する先々に観る人たちを喜ばせ、元気を与えてくれます。



## 茶業青年の会が今年も産地賞 ～鹿児島県茶業青年の会品質向上共進会

鹿児島県茶業振興大会が11月6日、県農協会館で行われ、枕崎茶業青年の会が県茶業青年の会品質向上共進会で、県内各地から73点が出品される中、去年に引き続き産地賞に輝きました。また、1位の九州農政局長賞をはじめ3人が特別賞を受賞しました。

8日には市長への報告が行われ、市長からお祝いの言葉が述べられました。結果は次のとおり。（敬称略）

- 【九州農政局長賞】森田宏明
- 【県経済農業協同組合連合会長賞】茅野伸吾
- 【県茶生産協会賞】茅野健二



## 防犯ベストで犯罪の未然防止を ～ライオンズクラブが防犯協会に寄付

枕崎ライオンズクラブが枕崎地区防犯協会に「防犯ベスト」を100着寄贈され、市役所で贈呈式が行われました。この「防犯ベスト」は、枕崎地区防犯協会管内の自主防犯活動「きばろう皆（かい）」に役立ててほしいと贈られたものです。

「きばろう皆」は、今年5月に立神地区を皮切りに発足し、現在200名が活動。自主防犯パトロールなどを行っていますが、このベストを着てジョギングやウォーキングをすることで、防犯にもつながるとのことです。



## 枕崎ふえん鯉が農林水産大臣賞 ～第39回鹿児島県水産物品評会

11月2日に開催された第39回鹿児島県水産物品評会で、枕崎市漁協の『枕崎ふえん鯉』が農林水産大臣賞に輝きました。

『枕崎ふえん鯉』は、遠洋かつお一本釣漁船が、釣り上げてすぐに一匹ずつ活き締めし、生きたまま瞬間凍結したかつおです。解凍後も生臭さがなく、うま味や色あいの良さが評価されました。

このほか、マルミツ水産の『これでもかつお』が県知事賞、富士一商会の『しそ梅かつお』が水産団体会長賞、カナタマルの『裸本節』とまるた屋の『かつおみそピリ辛ゴボウ』が漁業振興大会会長賞を受賞しました。



## 統計功績者として四元さんに表彰

平成17年度統計功績者表彰で、四元三枝子さん（中央町）が農林水産大臣表彰を受けられ、11月14日に市長から表彰状の伝達を受けられました。

四元さんは、多年にわたり統計調査員として各種の統計調査に従事しており、特に「2005年農林業センサス」の功績が認められ表彰されました。



かね  
鉦打ち10年  
頑張りました

東鹿籠太鼓踊り保存会  
筆原拓哉さん（妙見町）

「伝統のリズムというのが難しく、最初はなかなか覚えられませんでした」と話す筆原さんは、東鹿籠太鼓踊りで10年間、踊りの要である鉦打ちを努めてきました。20代の踊り子も増え、10年目の今年まででその役を降り、後輩に託すということです。

「地域の若い人から年配の方まで、年代も関係なく楽しく付き合えるのが楽しい。来年からは太鼓の役となり、踊りを続けていきます」と語っていました。これからも頑張りてください。

ピックアップ